

事業所における放課後等デイサービス自己評価表

公表 2024年3月31日

事業所名 放課後等デイサービス もこもこ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		利用者人数が多いときはややスペースが狭いときがありますが、安全に利用していただけるようプレイルームの使い方や活動内容等に工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用状況に応じて適切に配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			安全に配慮した環境を整えています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			活動計画や記録を残すことで、職員全員が共通認識のもとに支援にあたるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートによる評価を頂き、支援の改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにおいて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は行っておりません。今後必要に応じて検討します。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の参加を呼びかけ、受講後は職員間で情報を共有しています。内部研修も開催しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談でご家庭や学校での様子をお聞きし、事業所での様子を確認しながら、個別支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用者様の課題、集団の実態に応じて活動内容をチームで考えています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節や行事、利用者様の興味のある事柄などにも配慮して様々な活動内容を計画しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用状況や日々のスケジュールに応じて適切な課題や活動内容を検討し、設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様の興味関心や課題、日々の集団の実態に応じて、個別・集団の内容を検討しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々、留意事項や役割を確認し、支援にあたっています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			振り返りを行うことで、改善すべきこと、よかったこと等、情報共有をし、支援に生かせるようにしています。	
18	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録をもとに振り返り、スタッフで共有し、よりよい支援に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度、見直して、計画を作成しております。
20	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			随時確認しながら計画を立てています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所での様子をお伝えする重要な機会として担当者が参画しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援会議への参加、送迎時に引き継ぎを行い、連携して支援を行うように努めています。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在は該当の利用者様はおられませんが、受け入れの際は慎重に対応いたします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		新1年生以外の方は、保護者様からの情報が主となっていますが、必要に応じて行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	○		スムーズに移行されるように支援内容等の情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		奈良市障がい児通所連絡協議会に参加し、連携しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在は計画しておりません。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○	機会があれば参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時の会話や面談を通して、支援の様子をお伝えし、共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	今後必要に応じて検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		丁寧に行うよう心掛けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様の悩み等、職員で話し合い、ご家族に寄り添った適切な対応ができるよう心掛けています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		家族参加のイベントを開催し、ご家族同士の交流の場を作っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情窓口を設けております。苦情を受けた場合は、真摯に受け止め、改善に向け適切に対応するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		お便りやブログでの活動報告を通して、情報を発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		十分留意し、適切に行っております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		それぞれのご家族に応じた配慮を心がけております。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域の中にある事業所を意識して運営しています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	緊急対応マニュアルを作成し、職員で訓練しています。保護者への周知は今後行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に訓練を行っています。また、定期的に救急救命講習を受講しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		スタッフミーティング等で研修し、共通理解をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束が必要となる場合について職員間で共有しています。また保護者に説明し、了解を得るようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		利用開始時に確認し、対応しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		スタッフミーティングで振り返り共有し、確認と改善に努めています。	